

# 夜間金庫規定

2020年4月1日現在

## 1. (利用目的)

この夜間金庫は、当店における本人名義の当座勘定、普通預金、その他の預金へ入金するため窓口営業時間外に利用してください。

## 2. (利用方法)

- (1) この夜間金庫を利用するときは、現金のほか預金に受入れることのできる証券類（以下「証券類」という。）を当行所定の入金票および通帳等とともに当行所定の入金袋（以下「入金袋」という。）に入れ、その入金袋を施錠のうえ夜間金庫に投入してください。なお、入金票には氏名、口座番号、入金額、その他必要事項を記入してください。
- (2) 入金袋を投入したのちは、夜間金庫の扉が閉じたことを確認のうえ、利用記録票を受け取ってください。

## 3. (手数料)

- (1) 夜間金庫の利用手数料は、当行所定の料率により、6か月分を前払いするものとし、毎年4月および10月の当行所定の日に利用者が指定した預金口座から、普通預金規定、総合口座取引規定、当座勘定規定にかかわらず、通帳、払戻請求書の提出または小切手の振出は不要とし、当行所定の方法で取扱いのうえ利用手数料に充当します。
- (2) 夜間金庫利用時の入金帳発行手数料についても当行所定の料率により、前記（1）とは別途、発行の都度、受領するものとします。
- (3) 前記（1）（2）の手数料は諸般の情勢により変更することがあります。変更後の利用手数料は、変更日以後最初に到来する支払月から適用します。
- (4) 契約期間中に解約があった場合は、解約日の属する月の翌月から払込期間満了月までの手数料を月割計算により返戻します。

## 4. (預金への受入処理)

- (1) この夜間金庫に投入された入金袋内の現金・証券類は、次の窓口営業時間開始後、当行所定の手続により確認のうえ指定の預金口座に受入れますので、遅滞なく受入金額を確認してください。
- (2) 前項の取扱いにあたり、入金票に記載された金額が当行で確認した現金・証券類の金額と相違している場合には、預金への受入金額は当行で確認した金額によるものとします。この処理をしたうえは、当行はその責任を負いません。

## 5. (入金袋等の返却)

入金袋ならびに通帳等は当行の受入手続終了後返却しますので、窓口営業時間中に来店のうえ受け取ってください。

## 6. (鍵の保管等)

- (1) 投入口鍵は本人が保管し、その鍵を使用して夜間金庫扉の開閉を行ってください。
- (2) 入金袋の鍵正副2個のうち、正鍵は本人が、副鍵は当行が保管し、入金袋の開閉に使用します。

## 7. (鍵、入金袋の喪失・き損)

投入口鍵、入金袋および入金袋正鍵を失ったとき、またはき損したときは、直ちに書面によって当店に届出てください。なお、この場合、修理費、再製費または錠前等の取替えに要する費用を負担してください。

## 8. (損害の負担等)

この夜間金庫の利用にあたり、災害、事変その他の不可抗力による損害、投入口扉の不完全な開閉、入金袋の不完全な施錠、その他当行の責めによらない事由により生じた損害については、当行は責任を負いません。

また、この夜間金庫について第1条に定める目的によらない利用が行われ損害が生じても、当行は責任を負いません。

## 9. (解約等)

この契約は、本人または当行の都合によりいつでも一時中止または解約することができます。この場合には、投入鍵、入金袋および入金袋正鍵を直ちに当店へ返してください。

## 10. (譲渡・転貸等の禁止)

この夜間金庫の利用権は譲渡・転貸または質入れすることはできません。なお投入鍵、入金袋、入金袋正鍵についても同様とします。

## 11. (規定の変更)

- (1) この規定の各条項その他の条件は、金融情勢の状況の変化その他相当の事由があると認められる場合には、当行ウェブサイトへの掲載による公表その他相当の方法で周知することにより、変更できるものとします。
- (2) 前項の変更は、公表等の際に定める適用開始日から適用されるものとします。

## 12. (規定の準用)

この規定に定めのない事項については、当行当座勘定規定、普通預金規定等の該当する預金規定により取扱います。

以 上